

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

事業名【新】ジンチャレ!ぎふJobステーション(拡張分)運営事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業人材課 人材確保係 電話番号：058-272-1111(内3684)

E-mail：c11369@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 28,802 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	28,802	3,278	0	0	0	0	0	0	25,524
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

駅の立地を効果的に活かして、本県を取り巻く社会的課題(愛知県へのストロー現象)に立ち向かうUターン就職・転職支援拠点として令和5年5月にリニューアルした「ジンチャレ!ぎふJobステーション」を活用し、県外に進学・就職した若者のUターン就職・転職を促進する。

(2) 事業内容

- ・名称：ジンチャレ!ぎふJobステーション
- ・場所：アクティブG 2階
- ・開設時間：月曜日～金曜日 10時～18時
 ※水曜日のみ 20時まで
 土曜日(月2回)10時～18時 ※祝日・年末年始は休館

<事業内容>

- 企業と求職者の交流イベント
 - ・企業カフェ(座談会形式で企業の魅力を知るミニイベント)、交流会
- 就職・転職相談会やセミナーの充実
 - ・Uターン就職・転職相談会・セミナー
- 情報発信コーナーの充実
 - ・デジタルサイネージで移住定住PVや企業PV動画を放映
 - ・企業情報や移住定住支援情報パンフレット等を配架
- ファシリティの充実・貸出し
 - ・WEB対応の相談BOX、セミナースペース、Wi-Fi環境の整備

(3) 県負担・補助率の考え方

国庫負担 3 / 4 以内 [地域就職氷河期世代支援加速化交付金]

就職・転職を希望する求職者と、人材を確保したい県内企業の双方を支援する本事業は、県負担とすることが妥当である。

(4) 類似事業の有無 無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	11	アクティブG管理費 (エアコンフィルター・照明器具交換資材費)
役務費	5	アクティブG管理費 (害虫駆除費)
委託料	26,211	
使用料	1,886	アクティブG管理費 (賃料)
負担金	689	アクティブG管理費 (電気代・ガス代)
合計	28,802	

要求額28,802千円のうち、基幹事業部分である委託料26,211千円を債務負担行為対象とし、債務負担行為額は3年間 (R6:26,211千円、R7:26,211千円、R8:26,211千円) で78,633千円。

決定額の考え方

--

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

駅の立地を効果的に活かし、公共交通機関を利用して愛知県へ通勤・通学する者をメインターゲットにUターン就職を促進する相談会やセミナーを開催、人材確保に苦慮する県内企業との交流の場を提供し、県内企業への就職、定着につなげる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 ()	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R8年度)	達成率
相談件数 (ぎふJobステーション)		2,024件	2,000名	2,000名	2,000名	
就職者数 (ぎふJobステーション)		153名	150名	150名	150名	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ぎふJobステーションの相談件数 2,024件 ぎふJobステーション利用者の就職者数 153名
令和5年度	令和7年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和6年度	令和8年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <small>3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>岐阜駅を利用する学生・通勤者等をメインターゲットに、県内企業の情報と交流の場を提供し、県内企業への就職・転職を支援するとともに、人材確保に苦慮する企業を支援する必要がある。</p>
<p>・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <small>3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価)	
<p>・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか) <small>2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている</small></p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</p>	
------------------------------------	--

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p>	
---	--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など</p>	